

学術集会プログラム

会長講演

9月12日(金) 9:05～9:55 第1会場

座長：村上佳津美（近畿大学医学部堺病院心身診療科准教授）

多職種の中の小児科医 —その役割と限界—

竹中 義人（医療法人たけなかキッズクリニック理事長）

特別講演

9月13日(土) 16:00～16:50 第1会場

座長：竹中 義人（医療法人たけなかキッズクリニック理事長）

子どものストレスと健康：酸化ストレスの視点から

二木 鋭雄（東京大学名誉教授，元東京大学先端科学技術研究センター長）

教育講演 1

9月12日(金) 13:00～13:50 第1会場

座長：赤坂 徹（岩手愛児会もりおかこども病院小児科）

職種を越えなければならない小児心身医療 —30年の実践から—

富田 和巳（こども心身医療研究所所長，大阪総合保育大学大学院教授）

教育講演 2

9月12日(金) 14:00～14:50 第1会場

座長：土生川千珠（独立行政法人国立病院機構南和歌山医療センター小児アレルギー科医長）

小児・青年期の Non-patient IBS に対する認知行動療法

藤井 靖（早稲田大学人間科学学術院助教）

教育講演 3

9月13日(土) 11:00～11:50 第1会場

座長：汐田まどか（鳥取県立総合療育センター小児科副院長）

発達障がい児への治療的対応とソーシャルスキルトレーニング

平岩 幹男（Rabbit Developmental Research 代表）

シンポジウム 1

9月12日(金) 15:00～16:50 第1会場

司会：亀田 誠（大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター小児科部長）

神原 雪子（八尾徳洲会総合病院小児科部長）

「職種の垣根を越えた医療と教育の連携」

S1-1 羽曳野支援学校—復学支援をめざす病弱支援学校

西上 優子（大阪府立羽曳野支援学校校長）

S1-2 不登校を呈している子どもへの教育支援

上間 未紀 (大阪府立羽曳野支援学校教諭)

S1-3 学校との連携で増悪因子の把握と対応が可能であった気管支喘息の1例

釣永 雄希 (大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター小児科医員)

亀田 誠 (同・小児科部長)

S1-4 教育との連携で広がる子どもたちの可能性

八島麻美子 (八尾徳洲会総合病院臨床心理士)

シンポジウム2

9月13日(土) 14:00~15:50 第1会場

司会: 石崎 優子 (関西医科大学附属滝井病院小児科病院教授, 関西医科大学小児科学講座准教授)

山崎 知克 (浜松市子どものこころの診療所精神科所長)

「職種の垣根を越えて考えよう ―子どもの発達障害―**S2-1 養護教諭からみた子どもの発達障害 ―通常の学級における発達障害のある子どもへの支援のあり方について―**

古川 恵美 (畿央大学教育学部現代教育学科准教授)

S2-2 小児科医から見た子どもの発達障がい

金 泰子 (大阪医科大学附属病院発達小児科)

S2-3 精神科医から見た小児 ―思春期の発達障がい

亀岡 智美 (兵庫県こころのケアセンター研究部副センター長・研究部長)

S2-4 発達障がいのある人の教育から就労への移行のために ―特別支援教育と職業リハビリテーション―

向後 礼子 (近畿大学教職教育部准教授)

シンポジウム3

9月13日(土) 17:00~18:50 第1会場

司会: 田中 英高 (日本小児心身医学会理事長, OD低血圧クリニック田中院長)

藤本 保 (日本医師会学校保健委員会副委員長, 大分こども病院院長,
大分県医師会常任理事)**「職種の垣根を越えて考える ―子どものいじめ―****S3-1 「権限と責任の適正分配」が「いじめ」を解決するカギ**

中原 徹 (元米国弁護士, 前大阪府立和泉高等学校校長, 現大阪府教育長)

S3-2 職種の垣根を越えて考える ―子どものいじめ―

牧野 浩二 (大阪府立東百舌鳥高等学校校長)

S3-3 いじめの現状

井澤 一明 (一般財団法人いじめから子供を守ろうネットワーク代表)

S3-4 職種の垣根を越えて考える ―子どものいじめ―

武本 優次 (大阪府医師会理事)

イブニングセミナー

9月12日(金) 17:00～18:30 第1会場

「不登校診療の基本と実際」

主訴は「不登校」…あなたはそのときどうする？—不登校ガイドラインの活用—

イブニングセミナー実行委員会, 研修委員会

事例検討セミナー

9月13日(土) 9:00～9:50 第1会場

司会：岡田あゆみ（岡山大学病院小児科・子どものこころ診療部講師）

「異なる学派による事例の見立てと対応」

発達の偏りを持ち、身体症状を呈する不登校 中学生女子例

事例提供：大堀 彰子（帝塚山学院大学大学院人間科学研究科実務家教授，こども心身医療研究所臨床心理士）

発達心理学母子臨床の視点より

助言者：松島 恭子（大阪市立大学大学院生活科学研究科教授・臨床心理士）

統合的家族療法の視点より

助言者：藤田 博康（帝塚山学院大学大学院人間科学研究科教授・臨床心理士・家族心理士）

研究委員会報告

9月13日(土) 10:00～10:50 第1会場

司会：研究委員会委員長 永光信一郎（久留米大学小児科）

担当理事 小柳 憲司（長崎県立こども医療福祉センター小児心療科，診療部長）

1. ガイドライン改訂の概要と一般小児科医向け心身医療ガイドライン

一般小児科医向け心身医学総論作成担当

小柳 憲司（長崎県立こども医療福祉センター小児心療科診療部長）

2. ODガイドライン改訂版について

起立性調節障害ワーキンググループ

田中 英高（OD低血圧クリニック田中院長）

3. 一般小児科医のための摂食障害診療ガイドライン

摂食障害ワーキンググループ

井口 敏之（星ヶ丘マタニティ病院副院長・小児科部長）

4. くり返す子どもの痛み，腹痛編

小児IBS専門医ガイドライン作成委員会

土生川千珠（国立病院機構南和歌山医療センター小児アレルギー科医長）

5. 小児心身医学アウトカム研究—客観的評価をもとめて—

日本小児心身医学研究委員会

永光信一郎（久留米大学小児科）

ランチョンセミナー 1

9月12日(金) 12:05 ~ 12:55 第1会場

座長：宮本 信也(筑波大学人間系系長)

注意欠如・多動性障害(ADHD)をどのように理解し、診療していくのか？

根来 秀樹(奈良教育大学教育学部障害児医学分野教授)

共催：日本イーライリリー株式会社

ランチョンセミナー 2

9月12日(金) 12:05 ~ 12:55 第2会場

座長：田中 英高(OD低血圧クリニック田中院長)

高校生、大学生にみるOD症状の診断と治療

岡 孝和(九州大学大学院医学研究院心身医学准教授)

共催：大正富山医薬品株式会社

ランチョンセミナー 3

9月13日(土) 12:05 ~ 12:55 第1会場

座長：若宮 英司(藍野大学医療保健学部看護学科教授)

ADHDガイドラインから学ぶ薬物療法の適応と実際

宮島 祐(東京家政大学子ども学部子ども支援学科教授, 東京医科大学医学部小児科兼任教授)

共催：ヤンセンファーマ株式会社

市民公開講座

9月14日(日) 9:30 ~ 12:00 第1会場

司会：竹中 義人(医療法人たけなかキッズクリニック理事長)

富田 和巳(こども心身医療研究所所長, 大阪総合保育大学大学院教授)

「笑いを学ぶ 笑いで育てる」

笑いを学ぶ — 心身医学・疫学の立場から —

大平 哲也(福島県立医科大学医学部疫学講座主任教授)

笑いで育てる — 『笑育(わらいく)』とは —

井上 貴弘(松竹芸能株式会社代表取締役社長)